

※東大和市ホームページに教育長日記「青い空に浮かぶ白い雲」を掲載しています。ぜひご覧ください。

教育長日記 (平成28年8月19日)

青い空に浮かぶ白い雲 106

ーオリンピック・パラリンピック教育のスタートー

東大和市教育委員会 教育長 真如昌美

(今日の言葉) 『100%の自信』 (2012 ロンドンオリンピック ボクシング 金メダリスト 村田諒太)

オリンピック・パラリンピック教育推進校 事業計画

各学校におけるオリンピック・パラリンピック教育がスタートしました。東京都のオリンピック・パラリンピック教育重点校として第六小学校が50万円の予算、他のオリンピック・パラリンピック教育推進校14校が30万円の予算を頂き教育を推進します。今回は、東大和市立第五中学校のオリンピック・パラリンピック教育推進校事業補助金事業計画書を紹介します。

オリンピック・パラリンピック教育推進校事業補助金事業計画書

東大和市立第五中学校 校長 山本 武

事業のねらい

オリンピック憲章及び東京都教育委員会の方針に照らし合わせ、以下の生徒を育成することを目標とする。

- (1) 自らの目標をもって、主体的に判断し、目標達成のために努力する生徒
- (2) 積極的にスポーツに親しみ、「知」「徳」「体」のバランスの取れた生徒
- (3) 多様性を尊重し、国際的な共生社会の実現のために社会貢献できる生徒

特に平成28年度については、スポーツ志向・ボランティアマインドの資質の向上を図る。



事業計画

東大和市立第五中学校のオリンピック・パラリンピック教育の目標を実現するための10の基本方針

- (1) オリンピック・パラリンピックの理解のために、「学習読本」等の資料を活用し、調べ学習を行う。【運動会前・夏季休業日】
- (2) オリンピック・パラリンピックの理解のために、Rio de Janeiro オリンピックの調べ学習を行う。【夏季休業日】
- (3) スポーツ振興・体力向上のために、保健体育の授業改善・体育的行事の改善を行う。【通年】
- (4) スポーツ振興・体力向上のために、家庭での運動の取組みに関する啓発活動を行う。【通年】
- (5) スポーツ振興・体力向上のために、部活動への参加を積極的に促す。【4月】
- (6) スポーツ振興・体力向上のために、アスリートを活用した授業実践を行う。【10月・11月・2月・3月】
- (7) 自らの目標達成について、自身の取組みを記録する習慣づけを行う。【通年】
- (8) 人間の多様性についての理解を伸張するために、道徳の授業を充実する。【10月】
- (9) 社会貢献できる生徒の育成のために、奉仕活動を積極的に行う。【12月他】
- (10) 他国の文化や生活を理解するために、異文化理解のための調べ学習と発表を行う。【7月・9月】

事業費資質予定内訳

1. 報償費 100,000円 アスリートの講演及びスポーツ教室の講師謝金
2. 消耗品費・印刷製本費 100,000円 体力向上のための補強運動用品 (ハンドグリップ・サッカーボール)
オリンピック・パラリンピック教育の手引き作成
3. 備品購入費 100,000円 スポーツメーター

合計額 300,000円

7月3日(日)第五中学校生徒60人は、リオ オリンピック日本選手団応援イベント「とどけ! 勇気2016 壮行会」に参加し、日本選手団に熱い声援を送ってきました。